

## 損保ジャパン 高金利外国債券オープン （毎月分配型）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア／オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資します。</p> <p>②投資対象国は、原則としてA格相当以上の長期債格付が付与された国とし、シティ世界国債インデックス採用国を中心とします。</p> <p>③各国の投資比率については、各国の政治・経済動向の変化や市況動向に基づく相対的魅力度、流動性、市場規模等を勘案しつつ、前記の各地域の中で相対的に金利が高い国への比重を高め、ポートフォリオを構築します。</p> <p>④実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤毎月決算を行い、組入れ債券の利息等収益を中心に、安定的な分配を行います。</p>	
主要投資対象	損保ジャパン高金利外国債券オープン(毎月分配型)	「損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド」受益証券
	損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド	日本を除く世界各国の公社債
主な組入制限	損保ジャパン高金利外国債券オープン(毎月分配型)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。原則として、利子、配当収入等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないことがあります。</p>	

第113期（決算日	2016年12月26日）
第114期（決算日	2017年1月24日）
第115期（決算日	2017年2月24日）
第116期（決算日	2017年3月24日）
第117期（決算日	2017年4月24日）
第118期（決算日	2017年5月24日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型）」は、このたび第118期の決算を行いましたので、第113期～第118期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率	純資産額	
		(分配落)	税配	込金 期騰落			中率
第16作成期	89期（2014年12月24日）	円 9,147		円 25	% 0.8	% 93.1	百万円 486
	90期（2015年1月26日）	8,774		25	△3.8	92.2	467
	91期（2015年2月24日）	8,854		25	1.2	92.6	473
	92期（2015年3月24日）	8,858		25	0.3	93.8	473
	93期（2015年4月24日）	8,781		25	△0.6	92.4	472
	94期（2015年5月25日）	8,892		25	1.5	91.5	478
第17作成期	95期（2015年6月24日）	9,009		25	1.6	90.8	485
	96期（2015年7月24日）	8,907		25	△0.9	93.9	480
	97期（2015年8月24日）	8,840		25	△0.5	92.7	477
	98期（2015年9月24日）	8,577		25	△2.7	93.3	463
	99期（2015年10月26日）	8,665		25	1.3	91.3	463
	100期（2015年11月24日）	8,611		25	△0.3	92.0	460
第18作成期	101期（2015年12月24日）	8,478		25	△1.3	91.2	453
	102期（2016年1月25日）	8,218		25	△2.8	95.6	439
	103期（2016年2月24日）	7,877		25	△3.8	94.8	420
	104期（2016年3月24日）	7,964		25	1.4	93.0	425
	105期（2016年4月25日）	7,935		25	△0.1	92.2	424
	106期（2016年5月24日）	7,700		25	△2.6	94.5	411
第19作成期	107期（2016年6月24日）	7,059		25	△8.0	94.4	377
	108期（2016年7月25日）	7,448		25	5.9	92.8	398
	109期（2016年8月24日）	7,111		25	△4.2	91.7	380
	110期（2016年9月26日）	7,061		25	△0.4	90.9	378
	111期（2016年10月24日）	7,076		25	0.6	90.2	378
	112期（2016年11月24日）	7,395		25	4.9	89.5	396
第20作成期	113期（2016年12月26日）	7,581		25	2.9	90.2	405
	114期（2017年1月24日）	7,458		25	△1.3	90.2	399
	115期（2017年2月24日）	7,442		25	0.1	89.6	397
	116期（2017年3月24日）	7,324		25	△1.2	89.6	391
	117期（2017年4月24日）	7,288		25	△0.2	88.8	389
	118期（2017年5月24日）	7,438		25	2.4	92.5	397

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア/オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■第113期～第118期の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率
			騰	落 率	
第113期	(期 首) 2016年11月24日	円	7,395	%	89.5
	11月末		7,451	0.8	90.1
	(期 末) 2016年12月26日		7,606	2.9	90.2
第114期	(期 首) 2016年12月26日		7,581	—	90.2
	12月末		7,590	0.1	90.2
	(期 末) 2017年1月24日		7,483	△1.3	90.2
第115期	(期 首) 2017年1月24日		7,458	—	90.2
	1月末		7,491	0.4	89.9
	(期 末) 2017年2月24日		7,467	0.1	89.6
第116期	(期 首) 2017年2月24日		7,442	—	89.6
	2月末		7,417	△0.3	89.6
	(期 末) 2017年3月24日		7,349	△1.2	89.6
第117期	(期 首) 2017年3月24日		7,324	—	89.6
	3月末		7,383	0.8	88.9
	(期 末) 2017年4月24日		7,313	△0.2	88.8
第118期	(期 首) 2017年4月24日		7,288	—	88.8
	4月末		7,365	1.1	88.3
	(期 末) 2017年5月24日		7,463	2.4	92.5

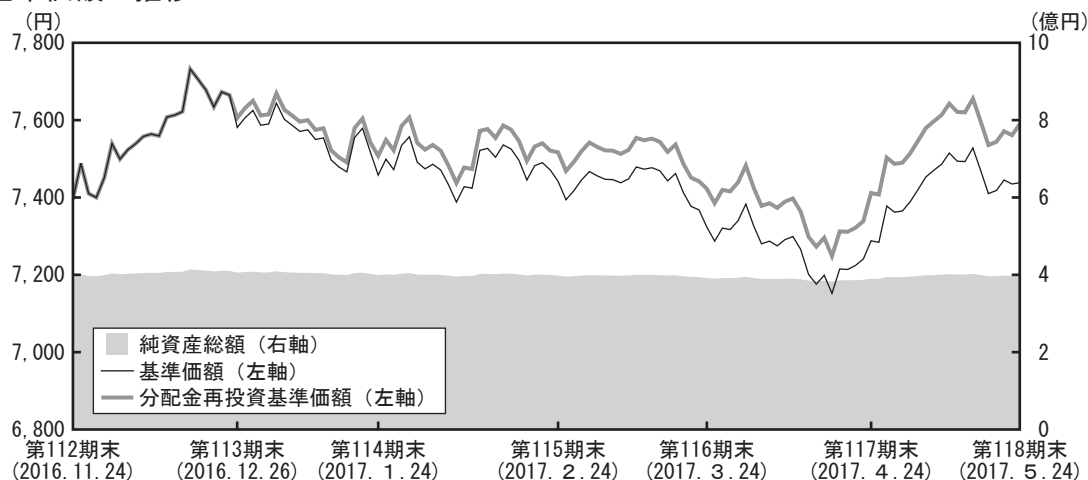
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として北米(米国、カナダ)、欧州、アジア/オセアニア(日本を除く)の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

### ■ 基準価額の推移



第113期首：7,395円

第118期末：7,438円（期中分配金合計150円）

騰落率：2.6%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2016年11月24日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア/オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

#### （損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型））

マザーファンドの騰落率がプラスとなったため、分配金再投資基準価額ベースの騰落率はプラスとなりました。

#### （損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド）

期中の騰落率は+3.2%となりました。

各国の利回りが低下し債券価格が上昇したことを主因にプラスとなりました。

## ■投資環境

### 【債券市場】

#### ○米国債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて低下しました。

トランプ政権の政策を巡る不透明感の高まりや、期待インフレ率の低下を受けて、利回りは低下傾向となりました。F R B（米連邦準備理事会）は、景気回復を背景に、金融政策の正常化を進め、12月と3月に利上げを実施しましたが、利回りへの影響は限られました。

#### ○英国債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて低下しました。

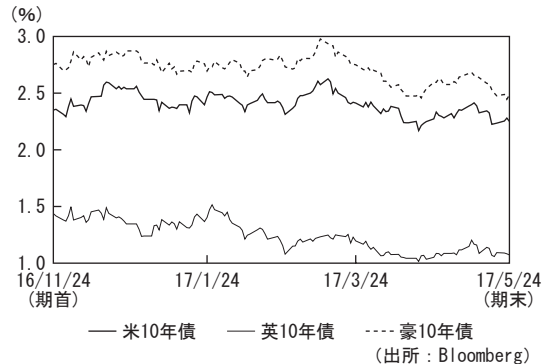
BOE（イングランド銀行）が金融政策を据え置く中、EU離脱を巡る不透明感から景気に減速感がみられたことや、欧米の金利が低下したことから、利回りは低下傾向となりました。

#### ○豪州債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて低下しました。

RBA（オーストラリア準備銀行）が金融政策を据え置く中、主要輸出産品である鉄鉱石価格が下落したことや、欧米の金利が低下したことから、利回りは低下傾向となりました。

主要各国利回りの推移



## 【為替市場】

### ○ドル円市場

当期末は前期末に比べて円高ドル安となりました。

米国大統領選でトランプ氏が勝利した後、米国金利が大幅に上昇したため、12月までは円安ドル高となりました。しかし、その後は、トランプ政権の政策を巡る不透明感が高まったことや、米国金利の上昇が頭打ちとなったことから、円高ドル安が進みました。

### ○ポンド円市場

当期末は前期末に比べて円安ポンド高となりました。

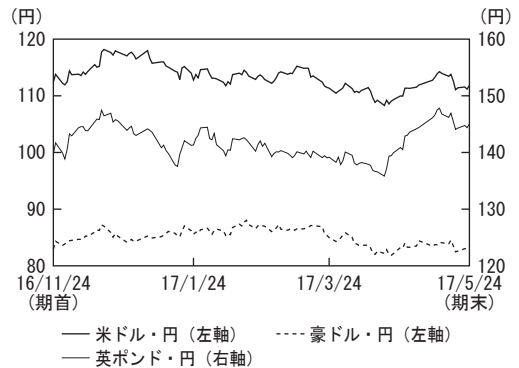
4月中旬までは、円高ドル安が進んだことから、円は対ポンドでも買われる展開となりました。しかし、その後は、メイ首相が6月に解散総選挙を行う意向を表明すると、先行きの政治リスク低下の可能性が好感され、ポンドは買い戻されました。

### ○豪ドル円市場

当期末は前期末に比べて概ね同水準となりました。

3月中旬までは、主要輸出産品である鉄鉱石価格が堅調に推移したことから、円安豪ドル高基調となりましたが、その後、鉄鉱石価格が下落すると、豪ドルが売られる展開となりました。

為替レートの推移



(出所：Bloomberg)

(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

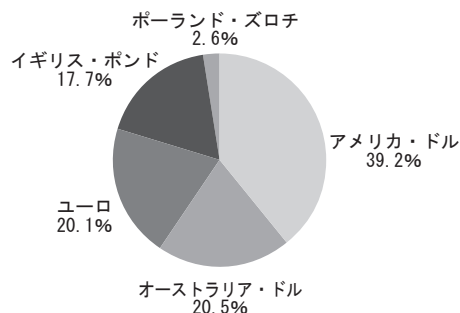
## ■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドの運用については、損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### （損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド）

債券の組入れにつきましては、米国を中心とした北米を40%程度、英国を中心とした欧州を40%、豪州を中心としたアジア／オセアニアを20%程度として、分散投資を意識したポートフォリオ構成としました。

損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドの通貨別構成比



（注1）比率は、第118期末における組入債券評価額に対する割合。

（注2）端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア／オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■分配金

収益分配金については、基準価額水準、市場動向等を勘案し、合計で150円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### <分配原資の内訳>

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	2016年11月25日 ～2016年12月26日	2016年12月27日 ～2017年1月24日	2017年1月25日 ～2017年2月24日	2017年2月25日 ～2017年3月24日	2017年3月25日 ～2017年4月24日	2017年4月25日 ～2017年5月24日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	0.33%	0.33%	0.33%	0.34%	0.34%	0.33%
当期の収益	25	21	22	21	22	25
当期の収益以外	—	3	2	3	2	—
翌期繰越分配対象額	429	426	424	420	418	421

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■今後の運用方針

### （損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型））

今後も、損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドの組入水準を高位に維持することで、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。

### （損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド）

今後も、インカムゲインを重視しつつ、投資妙味が高いと考えられる銘柄の組入れにより、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。

国別配分では、相対的に投資魅力が高いと考える、米国や英国、豪州のウェイトを高位に保ち、引き続き分散投資を行う方針です。



■ 1万口当たりの費用明細

項目	第113期～第118期		項目の概要
	(2016年11月25日～2017年5月24日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	42円	0.561%	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,458円です。
（投信会社）	(20)	(0.267)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(20)	(0.267)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.026)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.044	(b) その他費用＝ $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(3)	(0.043)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	45	0.605	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2016年11月25日から2017年5月24日まで）

	第 113 期 ~ 第 118 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 8,791	千円 10,970

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

■利害関係人との取引状況（2016年11月25日から2017年5月24日まで）

当ファンド及びマザーファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

■組入資産の明細

○親投資信託残高

（2017年5月24日現在）

	期首（第112期末）	第 118 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド	千口 322,417	千口 313,625	千円 395,921

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第118期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

■投資信託財産の構成

（2017年5月24日現在）

項 目	第 118 期 末	
	評 価 額	比 率
損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド	千円 395,921	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,639	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	399,560	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドにおいて、第118期末における外貨建資産（617,744千円）の投資信託財産総額（643,992千円）に対する比率は、99.9%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第118期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.82円、1オーストラリア・ドル=83.47円、1イギリス・ポンド=145.01円、1ポーランド・ズロチ=29.76円、1ユーロ=125.09円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年12月26日現在) (2017年1月24日現在) (2017年2月24日現在) (2017年3月24日現在) (2017年4月24日現在) (2017年5月24日現在)

項目	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末
a 資産	407,621,352円	400,829,235円	400,007,704円	393,457,513円	391,443,453円	399,560,818円
コール・ローン等	3,679,508	3,535,106	3,752,452	3,687,542	3,499,854	3,639,620
損保ジャパン高金利外国債券 マザーファンド(詳細額)	403,941,844	397,294,129	396,255,252	389,769,971	387,943,599	395,921,198
b 負債	1,828,641	1,734,489	2,168,654	1,685,668	1,713,029	1,708,737
未払収益分配金	1,338,233	1,337,848	1,336,498	1,337,284	1,336,935	1,337,154
未払解約金	85,710	30,162	444,772	711	—	—
未払信託報酬	403,175	365,081	385,924	346,362	374,665	370,182
その他未払費用	1,523	1,398	1,460	1,311	1,429	1,401
c 純資産総額(a - b)	405,792,711	399,094,746	397,839,050	391,771,845	389,730,424	397,852,081
元本	535,293,247	535,139,327	534,599,399	534,913,924	534,774,255	534,861,977
次期繰越損益金	△129,500,536	△136,044,581	△136,760,349	△143,142,079	△145,043,831	△137,009,896
d 受益権総口数	535,293,247口	535,139,327口	534,599,399口	534,913,924口	534,774,255口	534,861,977口
1万口当たり基準価額(c/d)	7,581円	7,458円	7,442円	7,324円	7,288円	7,438円

(注1) 期末における1口当たりの純資産総額

第113期0.7581円、第114期0.7458円、第115期0.7442円、第116期0.7324円、第117期0.7288円、第118期0.7438円

(注2) 期末における元本の欠損金額

第113期129,500,536円、第114期136,044,581円、第115期136,760,349円、第116期143,142,079円、第117期145,043,831円、第118期137,009,896円

## ■損益の状況

自2016年11月25日 自2016年12月27日 自2017年1月25日 自2017年2月25日 自2017年3月25日 自2017年4月25日  
至2016年12月26日 至2017年1月24日 至2017年2月24日 至2017年3月24日 至2017年4月24日 至2017年5月24日

項目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
a 配当等収益	△ 177円	△ 136円	△ 155円	△ 170円	△ 155円	△ 156円
支払利息	△ 177	△ 136	△ 155	△ 170	△ 155	△ 156
b 有価証券売買損益	11,680,159	△ 4,876,941	869,486	△ 4,615,274	△ 225,447	9,762,561
売買益	11,687,534	756	871,158	3,764	842	9,767,599
売買損	△ 7,375	△ 4,877,697	△ 1,672	△ 4,619,038	△ 226,289	△ 5,038
c 信託報酬等	△ 404,698	△ 366,489	△ 387,384	△ 347,673	△ 376,099	△ 371,598
d 当期損益金(a + b + c)	11,275,284	△ 5,243,566	481,947	△ 4,963,117	△ 601,701	9,390,807
e 前期繰越損益金	△117,179,202	△107,169,939	△113,545,236	△114,399,580	△120,626,810	△122,494,327
f 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 22,258,385	△ 22,293,228	△ 22,360,562	△ 22,442,098	△ 22,478,385	△ 22,569,222
(配当等相当額)	( 2,640,946)	( 2,648,408)	( 2,662,025)	( 2,676,036)	( 2,682,443)	( 2,697,790)
(売買損益相当額)	(△ 24,899,331)	(△ 24,941,636)	(△ 25,022,587)	(△ 25,118,134)	(△ 25,160,828)	(△ 25,267,012)
g 合計(d + e + f)	△128,162,303	△134,706,733	△135,423,851	△141,804,795	△143,706,896	△135,672,742
h 収益分配金	△ 1,338,233	△ 1,337,848	△ 1,336,498	△ 1,337,284	△ 1,336,935	△ 1,337,154
次期繰越損益金(g + h)	△129,500,536	△136,044,581	△136,760,349	△143,142,079	△145,043,831	△137,009,896
追加信託差損益金	△ 22,258,385	△ 22,293,228	△ 22,360,562	△ 22,442,098	△ 22,478,385	△ 22,569,222
(配当等相当額)	( 2,641,368)	( 2,648,606)	( 2,662,654)	( 2,676,341)	( 2,682,728)	( 2,698,104)
(売買損益相当額)	(△ 24,899,753)	(△ 24,941,834)	(△ 25,023,216)	(△ 25,118,439)	(△ 25,161,113)	(△ 25,267,326)
分配準備積立金	20,358,413	20,183,635	20,025,553	19,817,453	19,681,492	19,854,211
繰越損益金	△127,600,564	△133,934,988	△134,425,340	△140,517,434	△142,246,938	△134,294,885

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

注記事項（第113期～第118期）

第113期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	535,693,557円
期中追加設定元本額	217,899円
期中一部解約元本額	618,209円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,652,444円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,641,368円）及び分配準備積立金（20,044,202円）を対象収益（24,338,014円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,338,233円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

第114期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	535,293,247円
期中追加設定元本額	205,207円
期中一部解約元本額	359,127円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,176,445円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,648,606円）及び分配準備積立金（20,345,038円）を対象収益（24,170,089円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,176,445円、分配準備積立金から161,403円の合計1,337,848円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

第115期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	535,139,327円
期中追加設定元本額	427,224円
期中一部解約元本額	967,152円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,214,227円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,662,654円）及び分配準備積立金（20,147,824円）を対象収益（24,024,705円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,214,227円、分配準備積立金から122,271円の合計1,336,498円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

第116期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	534,599,399円
期中追加設定元本額	315,490円
期中一部解約元本額	965円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,129,219円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,676,341円）及び分配準備積立金（20,025,518円）を対象収益（23,831,078円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,129,219円、分配準備積立金から208,065円の合計1,337,284円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

第117期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	534,913,924円
期中追加設定元本額	183,652円
期中一部解約元本額	323,321円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,212,723円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,682,728円）及び分配準備積立金（19,805,704円）を対象収益（23,701,155円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,212,723円、分配準備積立金から124,212円の合計1,336,935円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

第118期

・信託財産に係る期首元本額・期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	534,774,255円
期中追加設定元本額	397,525円
期中一部解約元本額	309,803円

・分配金の計算過程

計算期間末に、経費控除後の配当等収益（1,521,118円）（本ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含む）、収益調整金（2,698,104円）及び分配準備積立金（19,670,247円）を対象収益（23,889,469円）として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、配当等収益から1,337,154円（1万円当たり25円）を分配に充てることに決定しました。

損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド：参考情報

当ファンド（損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型））が投資対象としている「損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド」の計算期間と当ファンドの計算期間とは異なります。

本情報は、損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型）の計算期間中におけるマザーファンドの状況を参考として掲載するものです。当該マザーファンドの直近決算の運用状況につきましては、後掲のマザーファンド運用報告書をご参照下さい。

■損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドにおける主要な売買銘柄

○公社債

（2016年11月25日から2017年5月24日まで）

第 113 期			第 118 期		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘	柄	額	銘	柄	額
		千円			千円
UK TREASURY 6.0	2028/12/07	24,242	TREASURY 8.75	2017/08/25	19,034
US TSY BOND 23	08/15	12,525			
FRANCE O. A. T. 6.0	2025/10/25	7,286			
AUSTRALIAN GOVT. 5.75%	2022/07/15	5,877			

（注1）金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

（注3）邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■組入資産の明細

下記は損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド（510,148千口）の内容です。

○外国（外貨建）公社債

（2017年5月24日現在）

区 分	第 118 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 1,719	千アメリカ・ドル 2,098	千円 234,699	% 36.4	% —	% 17.6	% 18.8	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 1,260	千オーストラリア・ドル 1,468	122,616	19.0	—	9.7	9.3	—
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 510	千イギリス・ポンド 730	105,926	16.4	—	9.9	6.5	—
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 480	千ポーランド・ズロチ 518	15,429	2.4	—	—	2.4	—
ユ	千ユーロ	千ユーロ						
オランダ	50	61	7,631	1.2	—	1.2	—	—
ベルギー	65	66	8,301	1.3	—	—	—	1.3
口 フランス	351	515	64,443	10.0	—	10.0	—	—
口 イタリア	290	318	39,863	6.2	—	—	3.3	2.9
ユーロ小計	756	961	120,240	18.7	—	11.2	3.3	4.2
合 計	—	—	598,911	93.0	—	48.5	40.3	4.2

（注1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）当マザーファンドは、第118期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

（注4）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

○外国（外貨建）公社債銘柄別

（2017年5月24日現在）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
ア メ リ カ	US TSY BOND23/08	国債証券	6.2500%	千アメリカ・ドル 750	千アメリカ・ドル 937	千円 104,876	2023/08/15
	US TREASURY N/B 8.125% 08/15/19	国債証券	8.1250	460	528	59,044	2019/08/15
	US TREASURY N/B 7.875 2021/02/15	国債証券	7.8750	170	208	23,271	2021/02/15
	US TREASURY N/B 7.625 2022/11/15	国債証券	7.6250	60	77	8,699	2022/11/15
	US TREASURY N/B 8.0 2021/11/15	国債証券	8.0000	119	150	16,868	2021/11/15
	US TREASURY N/B 8.75 2020/08/15	国債証券	8.7500	160	196	21,939	2020/08/15
通 貨 小 計	6銘柄	—	—	1,719	2,098	234,699	—
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT. 5.75 2021/05/15	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル 625	千オーストラリア・ドル 717	59,927	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVT. 5.75%2022/07/15	国債証券	5.7500	635	751	62,689	2022/07/15
通 貨 小 計	2銘柄	—	—	1,260	1,468	122,616	—
イギリス	UK TREASURY 6.0 2028/12/07	国債証券	6.0000	千イギリス・ポンド 290	千イギリス・ポンド 441	64,055	2028/12/07
	TREASURY 8.0 2021/06/07	国債証券	8.0000	220	288	41,871	2021/06/07
通 貨 小 計	2銘柄	—	—	510	730	105,926	—
ポーランド	POLAND GOVT BOND 5.5% 2019/10/25	国債証券	5.5000	千ポーランド・ズロチ 480	千ポーランド・ズロチ 518	15,429	2019/10/25
通 貨 小 計	1銘柄	—	—	480	518	15,429	—
ユ ー ロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVT 3.75 2023/01/15	国債証券	3.7500	千ユーロ 50	千ユーロ 61	7,631	2023/01/15
国 小 計	1銘柄	—	—	50	61	7,631	—
ユ ー ロ (ベルギー)	BELGIAN 0300 5.5 2017/09/28	国債証券	5.5000	65	66	8,301	2017/09/28
国 小 計	1銘柄	—	—	65	66	8,301	—
ユ ー ロ (フランス)	FRANCE O. A. T. 8.5 2023/04/25	国債証券	8.5000	87	130	16,342	2023/04/25
	FRANCE O. A. T. 6.0 2025/10/25	国債証券	6.0000	264	384	48,101	2025/10/25
国 小 計	2銘柄	—	—	351	515	64,443	—
ユ ー ロ (イタリア)	BTPS 4.5 2019/03/01	国債証券	4.5000	140	151	18,928	2019/03/01
	BTPS 4.5 2020/02/01	国債証券	4.5000	150	167	20,934	2020/02/01
国 小 計	2銘柄	—	—	290	318	39,863	—
ユーロ通貨小計	6銘柄	—	—	756	961	120,240	—
合 計	17銘柄	—	—	—	—	598,911	—

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■分配金のお知らせ

	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
1万円当たり分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

### <分配金をお支払いする場合>

- ・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

### <分配金を再投資する場合>

- ・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

### <課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税  
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

# 損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド

## 運用報告書

第10期（決算日 2016年11月24日）

< 計算期間 2015年11月25日～2016年11月24日 >

損保ジャパン高金利外国債券マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	日本を除く世界各国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
(設 定 日) 2007年7月13日	円		%	%	百万円
	10,000		—	—	497
1期(2007年11月26日)	9,641	△	3.6	97.2	478
2期(2008年11月25日)	7,990	△	17.1	97.4	475
3期(2009年11月24日)	8,766		9.7	96.9	518
4期(2010年11月24日)	8,679	△	1.0	96.5	466
5期(2011年11月24日)	8,382	△	3.4	97.1	424
6期(2012年11月26日)	9,675		15.4	96.1	464
7期(2013年11月25日)	11,699		20.9	96.0	544
8期(2014年11月25日)	13,680		16.9	93.9	614
9期(2015年11月24日)	13,541	△	1.0	92.4	655
10期(2016年11月24日)	12,229	△	9.7	89.9	626

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア／オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。



## ■当期中の基準価額と市況の推移

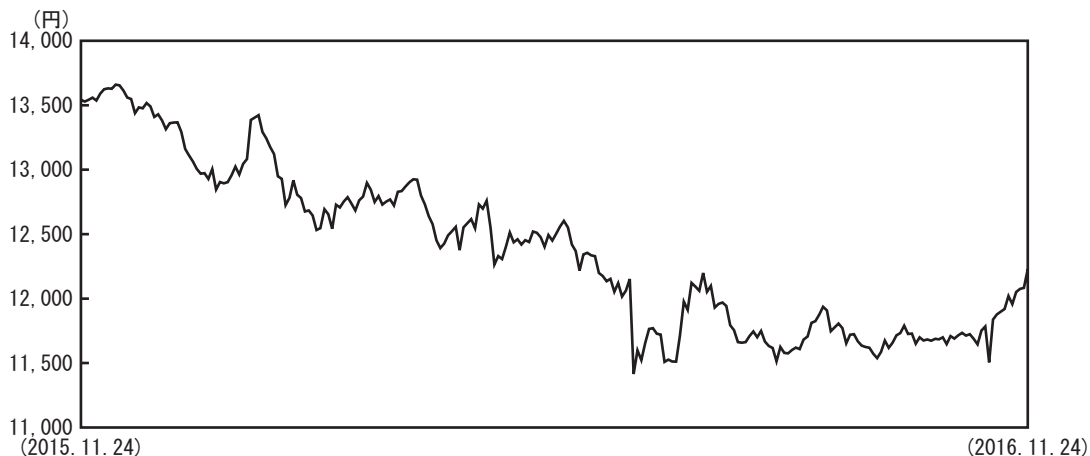
年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率
		騰	落 率	
(期 首) 2015年11月24日	円		%	%
	13,541		—	92.4
11月末	13,537		△ 0.0	92.3
12月末	13,368		△ 1.3	91.6
2016年 1月末	13,386		△ 1.1	95.3
2月末	12,654		△ 6.6	95.2
3月末	12,925		△ 4.5	93.5
4月末	12,551		△ 7.3	92.5
5月末	12,603		△ 6.9	94.9
6月末	11,764		△13.1	94.1
7月末	11,943		△11.8	93.0
8月末	11,812		△12.8	92.1
9月末	11,618		△14.2	91.0
10月末	11,713		△13.5	90.5
(期 末) 2016年11月24日		12,229	△ 9.7	89.9

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア／オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

### ■ 基準価額の推移



期首 : 13,541円  
 期末 : 12,229円  
 騰落率 : △9.7%

### ■ 基準価額の主な変動要因

海外の通貨が円に対し売られたことによる為替要因のマイナスを主因に、騰落率はマイナスとなりました。

## ■投資環境

### 【債券市場】

#### ○米国債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて上昇しました。

年初の世界的な景気先行き不安の高まりや6月の英国のEU離脱選択などを受けて、早期利上げ観測が後退するなか、7月上旬にかけて利回りは低下傾向で推移しました。しかし、11月に米国大統領選でトランプ氏が勝利し、物価上昇や財政悪化への懸念が高まると、利回りは前期末を上回る水準まで大幅に上昇しました。

#### ○英国債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて低下しました。

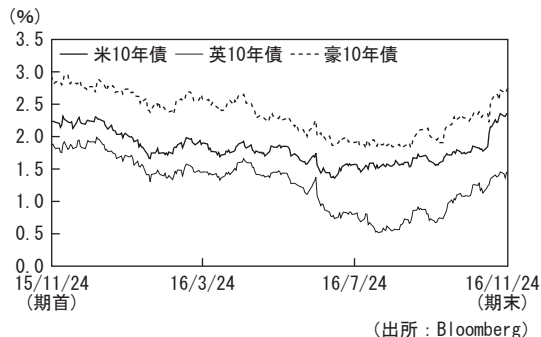
6月に英国がEU離脱を選択し、英国経済の不透明感が高まったことやBOE（イングランド銀行）が金融緩和を決定したことから、8月にかけて、利回りは大幅に低下しました。しかし、その後は、ポンド安による物価上昇懸念の高まりから、利回りは上昇傾向で推移しました。

#### ○豪州債券市場

当期末の利回りは前期末と比べて低下しました。

8月にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）による政策金利の引き下げなどにより、利回りは低下しました。その後は、米欧債券の利回り上昇に連動し、豪州債券の利回りも上昇しました。

主要各国利回りの推移



【為替市場】

○ドル円市場

当期末は前期末に比べて円高ドル安となりました。

米国の早期利上げ観測の後退により、米国金利が低下したことから、10月までは円高ドル安基調が継続しました。しかし、その後は、11月に米国大統領選でトランプ氏が勝利し、米国金利が上昇したことから、ドルを買い戻す動きが強まりました。

○ポンド円市場

当期末は前期末に比べて円高ポンド安となりました。

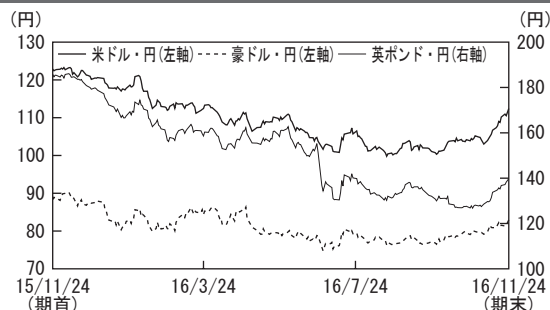
6月に英国がEU離脱を選択し、英国経済の不透明感が高まったことやBOE（イングランド銀行）が金融緩和を決定したことから、円高ポンド安が進行しました。

○豪ドル円市場

当期末は前期末と比べて円高豪ドル安となりました。

世界的な景気先行き不安の高まりや英国のEU離脱選択などを受けて、リスク回避の動きが強まったことや、RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利の引き下げを行ったことから、円高豪ドル安基調で推移しました。

為替レートの推移

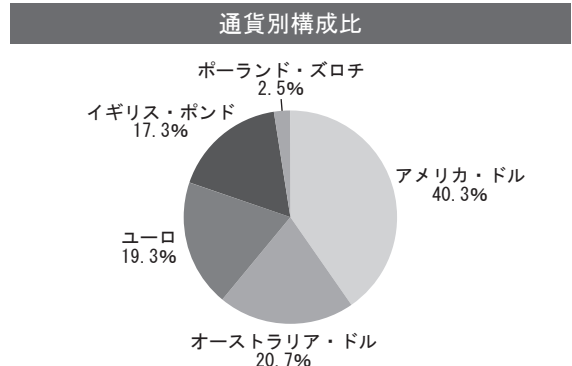


(出所：Bloomberg)

(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

債券の組入れにつきましては、米国を中心とした北米を40%程度、英国を中心とした欧州を40%、豪州を中心としたアジア／オセアニアを20%程度として、分散投資を意識したポートフォリオ構成としました。



(注1) 比率は、第10期末における組入債券評価額に対する割合。  
 (注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、主として北米（米国、カナダ）、欧州、アジア／オセアニア（日本を除く）の国債、州政府債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債等に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■今後の運用方針

今後も、インカムゲインを重視しつつ、投資妙味が高いと考えられる銘柄の組入れにより、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。

国別配分では、相対的に投資魅力度が高いと考える、米国や英国、豪州のウェイトを高位に保ち、引き続き分散投資を行う方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

(2015年11月25日から2016年11月24日まで)

項 目	
そ の 他 費 用	12円
(保 管 費 用)	(12)
(そ の 他)	( 0)
合 計	12

(注) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については8ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況

○ 公社債

(2015年11月25日から2016年11月24日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 490	千アメリカ・ドル 299 ( 50)
	オーストラリア	国 債 証 券	千オーストラリア・ドル 132	千オーストラリア・ドル 95 ( -)
	イギリス	国 債 証 券	千イギリス・ポンド 94	千イギリス・ポンド - ( 84)
国	ユ ー ロ		千ユーロ	千ユーロ
	フ ラ ン ス	国 債 証 券	227	- ( -)
	ユ ー ロ 通 貨 計	国 債 証 券	227	- ( -)

- (注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

○ 公社債

(2015年11月25日から2016年11月24日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
	金 額		金 額
	千円		千円
US TSY BOND 23/08/15	52,545	US TREASURY N/B 8.75 2017/05/15	31,244
FRANCE O. A. T. 6.0 2025/10/25	29,004	AUSTRALIAN GOVT. 5.75 2021/05/15	7,496
TREASURY 8.0 2021/06/07	16,947		
AUSTRALIAN GOVT. 5.75% 2022/07/15	11,314		

- (注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。  
 (注3) 邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

**■ 利害関係人との取引状況（2015年11月25日から2016年11月24日まで）**

当ファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

**■ 組入資産の明細**

下記は損保ジャパン高金利外国債券マザーファンド（512,484千口）の内容です。

**○ 外国（外貨建）公社債**

（2016年11月24日現在）

区 分	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 1,629	千アメリカ・ドル 2,020	千円 227,211	% 36.3	% —	% 16.3	% 19.9	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 1,200	千オーストラリア・ドル 1,403	116,453	18.6	—	9.0	9.6	—
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 528	千イギリス・ポンド 695	97,249	15.5	—	5.9	6.5	3.0
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 480	千ポーランド・ズロチ 523	13,999	2.2	—	—	2.2	—
ユ ー ロ	千ユーロ 50	千ユーロ 62	7,359	1.2	—	1.2	—	—
	65	68	8,106	1.3	—	—	—	1.3
	311	464	55,043	8.8	—	8.8	—	—
	290	322	38,158	6.1	—	—	6.1	—
ユーロ小計	716	917	108,668	17.3	—	10.0	6.1	1.3
合 計	—	—	563,583	89.9	—	41.2	44.3	4.3

（注1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注4）当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## ○外国（外貨建）公社債銘柄別

(2016年11月24日現在)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
ア メ リ カ	US TSY BOND23/08	国債証券	2.5000%	千アメリカ・ドル 660	千アメリカ・ドル 831	千円 93,450	2023/08/15
	US TREASURY N/B 8.125% 08/15/19	国債証券	8.1250	460	543	61,083	2019/08/15
	US TREASURY N/B 7.875 2021/02/15	国債証券	7.8750	170	212	23,894	2021/02/15
	US TREASURY N/B 7.625 2022/11/15	国債証券	7.6250	60	78	8,879	2022/11/15
	US TREASURY N/B 8.0 2021/11/15	国債証券	8.0000	119	153	17,268	2021/11/15
	US TREASURY N/B 8.75 2020/08/15	国債証券	8.7500	160	201	22,636	2020/08/15
通 貨 小 計	6銘柄	—	—	1,629	2,020	227,211	—
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT. 5.75 2021/05/15	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル 625	千オーストラリア・ドル 722	59,928	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVT. 5.75%2022/07/15	国債証券	5.7500	575	681	56,524	2022/07/15
通 貨 小 計	2銘柄	—	—	1,200	1,403	116,453	—
イ ギ リ ス	UK TREASURY 6.0 2028/12/07	国債証券	6.0000	千イギリス・ポンド 180	千イギリス・ポンド 266	37,268	2028/12/07
	TREASURY 8.0 2021/06/07	国債証券	8.0000	220	292	40,916	2021/06/07
	TREASURY 8.75 2017/08/25	国債証券	8.7500	128	136	19,065	2017/08/25
通 貨 小 計	3銘柄	—	—	528	695	97,249	—
ポ ー ラ ン ド	POLAND GOVT BOND 5.5% 2019/10/25	国債証券	5.5000	千ポーランド・ズロチ 480	千ポーランド・ズロチ 523	13,999	2019/10/25
通 貨 小 計	1銘柄	—	—	480	523	13,999	—
ユ ー ロ (オ ラ ン ダ)	NETHERLANDS GOVT 3.75 2023/01/15	国債証券	3.7500	千ユーロ 50	千ユーロ 62	7,359	2023/01/15
国 小 計	1銘柄	—	—	50	62	7,359	—
ユ ー ロ (ベ ル ギ ー)	BELGIAN 0300 5.5 2017/09/28	国債証券	5.5000	65	68	8,106	2017/09/28
国 小 計	1銘柄	—	—	65	68	8,106	—
ユ ー ロ (フ ラ ン ス)	FRANCE O. A. T. 8.5 2023/04/25	国債証券	8.5000	87	133	15,845	2023/04/25
	FRANCE O. A. T. 6.0 2025/10/25	国債証券	6.0000	224	330	39,197	2025/10/25
国 小 計	2銘柄	—	—	311	464	55,043	—
ユ ー ロ (イ タ リ ア)	BTPS 4.5 2019/03/01	国債証券	4.5000	140	153	18,156	2019/03/01
	BTPS 4.5 2020/02/01	国債証券	4.5000	150	168	20,002	2020/02/01
国 小 計	2銘柄	—	—	290	322	38,158	—
ユ ー ロ 通 貨 小 計	6銘柄	—	—	716	917	108,668	—
合 計	18銘柄	—	—	—	—	563,583	—

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。



**■投資信託財産の構成**

(2016年11月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	563,583	89.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	63,148	10.1
投 資 信 託 財 産 総 額	626,731	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(597,331千円)の投資信託財産総額(626,731千円)に対する比率は、95.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.43円、1オーストラリア・ドル=82.95円、1イギリス・ポンド=139.78円、1ポーランド・ズロチ=26.74円、1ユーロ=118.49円です。

**■資産、負債、元本および基準価額の状況**

(2016年11月24日現在)

項 目	当 期 末
a 資産	626,731,396円
コール・ローン等	55,125,507
公社債(評価額)	563,583,075
未収利息	8,022,814
b 負債	—
c 純資産総額(a-b)	626,731,396
元本	512,484,824
次期繰越損益金	114,246,572
d 受益権総口数	512,484,824口
1万口当たり基準価額(c/d)	12,229円

(注1) 信託財産に係る期首元本額484,186,509円、期中追加設定元本額76,129,248円、期中一部解約元本額47,830,933円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

損保ジャパン高金利外国債券オープン(毎月分配型)	322,417,459円
イオン好配当グリーン・バランス・オープン	190,067,365円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.2229円

**■損益の状況**

(2015年11月25日から2016年11月24日まで)

項 目	当 期
a 配当等収益	30,421,826円
受取利息	30,431,969
支払利息	△ 10,143
b 有価証券売買損益	△ 93,770,361
売買益	837,113
売買損	△ 94,607,474
c 信託報酬等	△ 604,228
d 当期損益金(a+b+c)	△ 63,952,763
e 前期繰越損益金	171,467,650
f 解約差損益金	△ 11,919,067
g 追加信託差損益金	18,650,752
h 合計(d+e+f+g)	114,246,572
次期繰越損益金(h)	114,246,572

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。